

## 2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	文化遺産災害対策小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	主 査 名：大橋 竜太 就任年月：2013 年 4 月
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	災害による歴史的建造物や歴史的環境の滅失を防ぐための施策を調査研究。 ・2013 年度 東日本大震災で被災した歴史的建造物の調査及び復旧支援 ・2014 年度 東日本大震災における活動のまとめと今後に向けての対策の検討	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 主査：大橋竜太(東京家政学院大学)、幹事：後藤治(工学院大学)、委員：足立裕司(神戸大学)、藤田香織(東京大学)、花里利一(三重大学)、長谷見雄二(早稲田大学)、安井昇(早稲田大学)、村上裕道(兵庫県)、大窪健之(立命館大学)、稲垣景子(横浜国立大学)、益田兼房(文化財建造物保存技術協会)、梅津章子(文化庁)、八木真爾(佐藤総合計画)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2013 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無：有り 委員会 HP アドレス： <a href="http://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/c-000/c090-12.html">http://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/c-000/c090-12.html</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 本年度は、引き続き、東日本大震災で被災した歴史的建造物の調査、復旧支援を行った。なお、これまで協力してきた文化庁による文化財ドクター派遣事業は今年度が最後となる。 2. 昨年、日本建築士会連合会とともに作成した災害で被災した歴史的建造物の復旧支援マニュアルの普及版(案)の改訂作業を行った。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当初の計画通り、東日本大震災に関わる調査・復興支援の活動を行った。これまで3年間、活動を継続し、ほぼ当初の目的を終えることができた。今後、今後、これらの活動をまとめていく必要がある。 2. 日本建築士会連合会と協力することにより、歴史的建造物の災害時のマニュアルを作成することができた。今後、このマニュアルの普及を目指す。
委員会活動の問題点・課題	1. 次年度は、東日本大震災における歴史的建造物の被災調査ならびに復旧支援の経緯をまとめ、課題を明らかにする。 2. 本委員会を中心に作成したマニュアルを用いた講習会等を開催する。 3. 今後の文化財建造物の災害対策を検討するために、海外の事例について調査研究を行っていく。 4. 歴史的建造物の耐震対策、防火対策に関しては、様々な活動が進展しているので、情報交換のための研究協議会・シンポジウム等の開催を急ぐ。